



平成29年度 地域間交流促進プログラム(タイ) 参加者募集!



平成30年1月10日(水)～20日(土)・11日間

大の親日国であるタイは、日本への短期滞在査証の取得が免除となった2013年以降、訪日客数は年々増加し、2016年には90万人を越えました。日本からは、年間約140万人以上が観光、商用等の様々な目的でタイを訪問するなど、日タイ両国の国民にとって非常に身近な存在となっています。

また、タイから見て日本は貿易額で第2位、投資額で第1位の地位にあり、日系企業の進出件数もASEANの中で第1位となっていることなどからも、地方自治体の関心が高まっています。

プログラムのポイント

- タイの政治経済状況・訪日旅行客の誘客や地域産品の輸出促進など現地の最新事情を把握
- タイ内務省・現地自治体などの訪問を通してタイの地方自治を理解
- 工業団地・日系企業への訪問からタイへの進出に係る現状や課題を理解
- 日タイ文化交流団体との交流を通じた両国間の理解促進 など…



こんな参加者に最適です

- 国際社会の状況を的確に把握し、幅広い国際業務に対応できる人材を育成したい
- 地元企業のタイへの進出に係る相談を受ける上で、現地の今を把握したい
- タイからの訪日旅行客の誘客、タイへの地域産品の輸出促進のため現地の最新情報を把握したい
- 今後幅広い交流を実施するため、現地関係者との有益なネットワークを構築したい



日 程 (案)

1月10日 (水)	国内研修 (JIAM)
～	・タイの基礎的知識に関する講義
1月12日 (金)	・海外オリエンテーション 等
1月13日 (土)	【日本 → バンコク】
1月14日 (日)	海外研修 (タイ)
	・歴史・文化施設視察
	・現地及び日系スーパー等視察
	・元日本留学生協会との交流会
1月15日 (月)	・タイ内務省訪問
	・バンコク都訪問
	・在タイ日本国大使館訪問
1月16日 (火)	・JICAタイ事務所
	【バンコク → スコータイ】
1月17日 (水)	・スコータイ県自治体訪問
	・歴史・文化施設視察
1月18日 (木)	【スコータイ → バンコク】
	・福岡県バンコク事務所訪問
	・JNTOバンコク事務所訪問
	・現地旅行会社訪問
1月19日 (金)	・東京都中小企業振興公社タイ事務所訪問
	・JETROバンコク訪問
	・工業団地視察
	【バンコク → 日本】※1月20日(土)到着

募集概要

【対象者】

- ・地方自治体（都道府県、政令指定都市及び市区町村）の職員
- ・地域国際化協会の職員
- ・地方自治体の推薦を受けたNPOなど民間団体・国際機関の職員等

【参加費用】

約25～30万円/人

（タイでの移動用バスの借上げ費用、通訳、日本語ガイド費用はクリアが負担します。）

【定員】

20名（先着順）

【申込期限】

平成29年9月29日（金）必着

【留意事項】

- ・プログラム内容は、今後の調整などにより変更となる場合がございますので予めご了承ください。
- ・JIAM（滋賀県大津市）にて集合、関西国際空港にて解散予定。